

科目名	教育学	時期		時間	単位
担当教員	非常勤講師	1 年次	前期	30時間	1 単位
科目設定理由	看護師は、対象となる人々に対して望ましい姿に変化させるため、心身両面にわたって意図的・計画的に働きかける教育の担い手となる役割がある。そこで、教育に関する理念や理論、教育の現状や課題等の教育学の概要を学び、看護の実践に活かすことが必要である。さらに、専門職としての自ら成長や意味を考えられることを目的に当該科目を設定した。				
学習目標	1 教育に関する基礎的な概念を理解する 2 教育の対象者への関わり方を理解する 3 発達と教育の関係を理解する 4 専門職としての自らの成長、意味を考える				
	授 業 計 画				
回 数	項 目	内 容			備 考
1	オリエンテーション 社会の中の看護と教育	第 1 部 第 1 章			講義・演習
2	教育とはなにかー「教育の概念」	第 1 部 第 2 章			講義・演習
3	教育の対象ー子ども観と発達	第 1 部 第 3 章			講義・演習
4	教育の組織化ー学校	第 1 部 第 5 章			講義・演習
5	教授一人を教えるということ	第 2 部 第 2 章			講義・演習
6	訓育ー他者とのかかわりを導く 養護ー教育の受け手を見まもる	第 2 部 第 2 章 第 2 部 第 3 章			講義・演習
7	発達ー教育を受けて成長する	第 2 部 第 4 章			講義・演習
8	学びの場ー学校と家庭	第 3 部 第 1 章			講義・演習
9	教育の担い手ー専門性と専門職性	第 3 部 第 4 章			講義・演習
10	教育の場をつくるしくみ	第 3 部 第 5 章			講義・演習
11	キャリア教育（専門教育）	第 4 部 第 1 章			講義・演習
12	ジェンダーとセクシュアリティ 特別ニーズ教育・インクルーシヴ教育	第 4 部 第 2 章 第 4 部 第 3 章			講義・演習
13	生涯学習	第 4 部 第 4 章			講義・演習
14	シティズンシップ教育	第 4 部 第 5 章			講義・演習
15	試験				
使用テキスト					
参考図書・資料等	その都度、提示・紹介する、必要に応じてビデオ教材の使用 系統看護学講座 基礎分野 教育学 木村 元 医学書院				
評価方法	毎回のワークシートの提出とプレゼンテーション40%：講義ごとの出席と理解度を評価する。 試験60%：期末試験として、目標達成度を最終的に評価する。				